

脳ドックのご案内

目的

日本の三大成人病の一つ脳卒中は、死亡原因の第3位といわれるほど、命の危険を伴う重篤な疾患です。また命に別状はなくとも、発病すると長期にわたる入院生活が必要になり、後遺症により日常生活に支障をきたすことの多い病気です。特に働き盛り世代の方々には、くも膜下出血で倒れる原因である脳動脈瘤の早期発見に「脳ドック」の検査が欠かせません。脳の病気はQOL（生活の質）の低下に直結します。これを起こさないためにも「脳ドック」をお受けになることをお勧めします。



検査項目

①頭部MRI

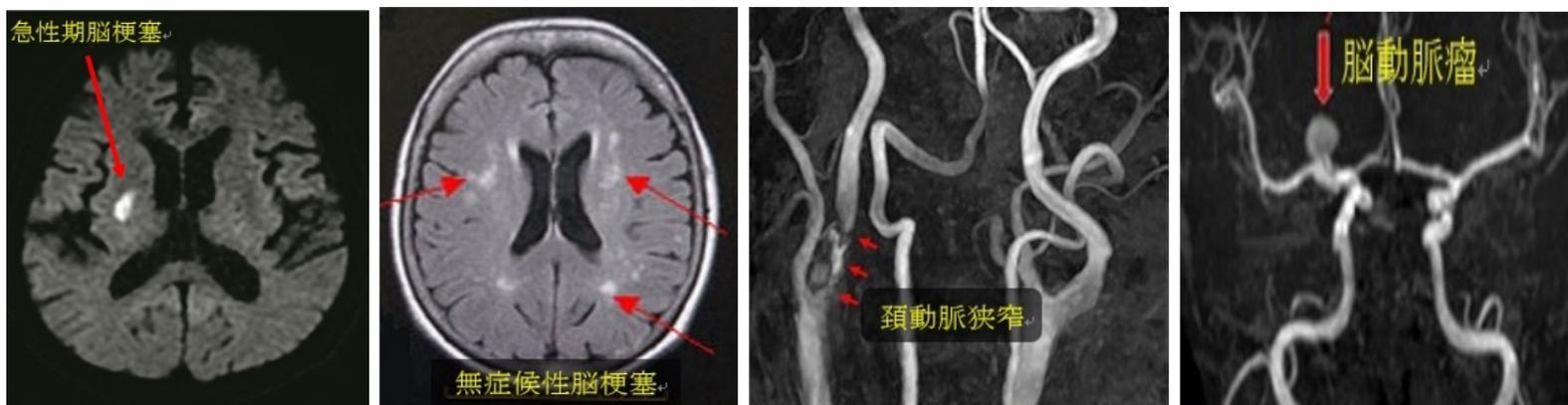
脳梗塞、脳出血、脳腫瘍など脳実質の状態が分かります。

②頭部MRA

くも膜下出血の原因である脳動脈瘤や脳血管障害などの脳血管系の状態が分かります。

③頸動脈超音波

脳梗塞の原因である頸動脈の動脈硬化の状態が分かります。



費用

29,000 円+税

こんな方に特におすすめします

- 高血圧、脂質異常症、糖尿病を指摘されたことがある方、治療中の方
- これまでに脳ドックや頭部MRI検査を受けたことがない方

注意事項

MRI室は強力な磁場が発生しているため、心臓ペースメーカーを挿入している方や体内に金属が埋め込まれている方は検査ができないことがあります。

詳しくは健康管理課までお問い合わせください。

桜ヶ丘中央病院 健康管理課
☎046-259-5446 (直)